

基礎ゼミ時間割一覧

- ・決定された授業クラスで履修することになります(クラス分けの結果は4月13日以降に掲示及び全学教育ホームページで発表します)。
- ・講義場所やオリエンテーションの詳細(日時・場所等)については、掲示で周知します。基礎ゼミシラバスと内容が異なる場合は、掲示を優先してください。
- ・授業の途中で開講曜日・講時及び講義場所等が変更される場合がありますので、授業やオリエンテーションの際に確認してください。

授業番号	授業題目	開講曜日・講時	授業担当教員
001	政宗を知ろう Learn about Date Masamune	月5	柳原 敏昭
002	「和食」の文化を科学的に理解する	月5	坂井 信之
003	街を歩く、見る、書く―街歩きからの行動科学	1Q月4・月5	永吉 希久子
004	美術を見る・美術について話す	1Q月5・木5・集中	芳賀 京子
005	科学技術と倫理	集中	原 壱
006	描かれた寺社を考える/Studying about painted temples and shrines	2Q月3・月4・集中	堀 裕
007	近代日本の歴史と思想 -国際共修ゼミ-	木5	森川 多聞
008	読むこと書くこと聞くこと話すことの障害 一気になる子どもの心理学ー	2Q月4・月5	川崎 聡大
009	世界を変える授業をつくってみよう	月4	谷口 和也
010	教育のオルタナティブ(今とは異なるあり方)を構想する	木5	後藤 武俊
011	民法判例から現代の社会問題を見る	月5	阿部 裕介
012	会社法の判例を読む[Read the Judicial Precedent of the Corporate Law]	木5	温 笑侗
013	現代の裁判制度	月3	今津 綾子
014	国際法から世界を理解する	月5	西本 健太郎
015	会社の起業と会社への投資について知ろう	木5	鈴木 三智男
016	就職活動を考えるー経済学的観点より	月3	大橋 達郎
017	行動経済学について	木5・集中	大橋 達郎
018	めざせ！社会起業家	月5	高浦 康有
019	企業研究のプレゼンテーション	月4	菅原 歩
020	数学とその周辺	月3・月4・月5	石田 政司
021	微分方程式が生まれた背景	1Q月3・月4	堀畑 和弘
022	地震・火山・地球を診る	月3・集中	岡田 知己
023	人間活動と気候変化	月3	森本 真司
024	【君天】君が天文学者になるセメスター	月3	田中 幹人
025	測定で知る環境の放射線・放射性物質	1Q月3・月4	金田 雅司
026	有機エレクトロニクス入門	月4	下谷 秀和
027	原子を見る	1Q月3・月4	須藤 彰三
028	自然界における階層構造	月5	川勝 年洋
029	Chemistry in English	月5	Breedlove, Brian Keith
030	分子の不思議 I	月4	福村 知昭
031	分子の不思議 II	月4	権 垣相
032	体験地球のレオロジー	10月3・月4 ・月5・集中	武藤 潤
033	高圧力の世界	集中	鈴木 昭夫
034	組織・解剖学と再生医療	集中	若尾 昌平
035	生命科学の最前線に触れる	集中	宇留野 晃
036	薬と医療機器の開発	木5・集中	谷内 一彦
037	病理／細胞診断の基礎	集中	笹野 公伸
038	グローバル感染症入門 [Introduction to Global Infectious Disease]	2Q集中	押谷 仁
039	核磁気共鳴(MRI)で自分の脳の中を覗く Observation of your own Brain by Magnetic Resonance Imaging	集中	高瀬 圭
040	代謝疾患を考える	月4・月5	今井 淳太
041	One health ～ヒト・動物・環境と感染症	集中	遠藤 史郎
042	一人でも多くの子供の命を救うために～死因から探る原因と対策とは～	月4	仁尾 正記
043	超高齢化社会と整形外科ーロコモティブシンドロームの克服ー	2Q月4・月5	保坂 正美
044	麻酔は全身管理学である	月3・月4・月5	山内 正憲
045	救急医学とサイエンス	月4	入野田 崇
046	移植医療とは？	月3・月4	後藤 昌史
047	ヒトが人らしく生きるために重要な機能とは？～聴覚、平衡、音声言語、嚥下を含めて～	集中	日高 浩史
048	我が国の医療の課題と展望	月3	藤森 研司
049	医療倫理 medical ethics	月3・月4・月5	浅井 篤
050	法医学を知る	集中	舟山 真人
051	ストレスを科学する	1Q月3・月4・集中	福土 審
052	生命科学実験解析法と生命倫理・研究倫理	月3・月4・月5	中山 啓子
053	老いとは何か	月4・月5・集中	尾崎 章子
054	がん患者への緩和ケア	集中	宮下 光令
055	臨床検査における生体および臨床情報とは Biological and clinical information in clinical examination	月3・月4・月5	鈴木 貴
056	人体の内部を探る放射線	2Q集中	千田 浩一
057	コミュニケーションスキルアップのための演劇的ワークショップ -国際共修ゼミ-	月3・集中	虫明 元
058	口はわざわいのもと？ー口の中のホスト・パラサイト インターフェイスー	月3・月4	菅原 俊二

授業番号	授業題目	開講曜日・講時	授業担当教員
059	口のはたらきを深く知ろう	月3・月4	服部 佳功
060	生体における合着、接着	月3・月4・月5	高田 雄京
061	口腔と全身	月3・月4	熊本 裕行
062	ティッシュ・バイオロジーとティッシュ・エンジニアリングー生体組織の構築と再生の科学ー	集中	笹野 泰之
063	くすりと生命	集中	梶本 真司
064	くすりの科学	集中	大江 知行
065	くすりを探る	集中	青木 淳賢
066	くすりを知る	集中	重野 真徳
067	航空機設計の基礎	木5	岡部 朋永
068	ウェアラブルデバイスで測る自分のからだ情報	2Q集中	西澤 松彦
069	Let's Start Campus Life with International Point of View	月3・月4	田中 秀治
070	身近な現象の物理を調べよう	木5	琵琶 哲志
071	応用物理学研究を体験しよう	月3	佐々木 一夫
072	五感を超えるセンシングデバイス	木5	齊藤 伸
073	波の物理	月4	山田 博仁
074	大規模電力ネットワークのスマートなコントロール	月3・月4・月5	斎藤 浩海
075	バイオセンシングBiosensing	1Q月4・月5	珠玖 仁
076	並べて作る材料創製学ー材料の構造と特性の関係を理解するー	2Q月4・月5	長尾 大輔
077	身近にあるタンパク質を考える	集中	梅津 光央
078	私たちの生活を守る電波・光の使い道	月5	小山 裕
079	粉体加工の世界～素焼きから3次元プリンターまで～	集中	川崎 亮
080	未利用金属有効利用による水素エネルギーの回収技術	月3	長坂 徹也
081	水と環境	木5	西村 修
082	建物や地盤の揺れの違いを計測し、地震対策について考えよう	集中	大野 晋
083	橋の材料と構造を観る	月3・月4・月5	皆川 浩
084	技術と社会の関わりを知る・見る・考える	月4	片桐 崇史
085	農業問題と作物生産	2Q月3・月4	本間 香貴
086	身近にある植物と病原体の戦いを知る	2Q月3・木5	安藤 杉尋
087	人と動物との共生	月5・集中	佐藤 正寛
088	牡蠣の食文化を考える	月3	高橋 計介
089	伊豆沼の自然とその保全	1Q集中	中嶋 正道
090	ノーベル賞を受賞した有機化学研究と香気物質等の有機合成実験	月3・月4・月5	桑原 重文
091	微生物と私たちの暮らし	月4	五味 勝也
092	資源循環型社会システムの虚と実 Truth and Falsehood of Recycling-Oriented Social System	集中	劉 庭秀
093	地方創生の現実:地方都市の活性化を考える	2Q月3・月4	青木 俊明
094	外交資料で捉える国際政治史	月5	池田 亮
095	初心者のための文学研究入門	月3	勝山 稔
096	パズルとアルゴリズム	2Q月4・月5	周 暁
097	知能コンピューティングとネットワーク	月4・月5	張山 昌論
098	マンガ読解の認知科学	月4・月5	和田 裕一
099	英語で数学	集中	福泉 麗佳
100	言語学入門Introduction to Linguistics	月5	菊地 朗
101	18歳の選挙管理2ー参加して学ぶ選挙の仕組み	2Q集中	河村 和徳
102	一様で多様な植物の形づくりー植物の美しさと強さの根本を探るー	集中	経塚 淳子
103	バイオミネラリゼーション:生物が創り出す融合マテリアルの不思議	木5	小川 智久
104	海の生き物を使って自分たちで実験してみようーInteractive Short Course in Marine Biologyー	集中	熊野 岳
105	海の生物を通して生命現象を覗こう(フィールド観察とウニの発生、ホタテガイの構造等の解説と実習)	集中	経塚 啓一郎
106	CO2排出削減を目指した新しい製鉄技術へのアプローチ	1Q月4・月5	葛西 栄輝
107	黄砂を抑制:最強の砂漠緑化土を作る	2Q月3・月4	高橋 弘
108	物理・化学現象とエネルギーの関わり	1Q月3・月4	和田山 智正
109	聴こえとバランスの世界ー耳のしくみとその障害について理解する-[Hearing and Balanceーfunction and its disorders-]	2Q月3・月4	川瀬 哲明
110	イノベーション人材を目指すコーチング入門 Introductory course of coaching for innovators	月3	出江 紳一
111	自己観察	1Q月3・月4・月5	中島 平
112	スピントロニクス材料入門	木5	関 剛斎
113	クリーンエネルギー社会の構築を目的とした燃料電池の材料設計シミュレーション	1Q月3・月4	久保 百司
114	材料科学と持続可能社会 Materials Science and Sustainable Society	2Q月3・木5	秋山 英二
115	機能性金属材料学の研究体験	1Q月4・月5	梅津 理恵
116	水素のエネルギー利用を考える	月3	高木 成幸

授業番号	授業題目	開講曜日・講時	授業担当教員
117	「がん」について知ろう	1Q月4・月5	千葉 奈津子
118	臓器移植医療の現状と倫理的課題	1Q月4・集中	岡田 克典
119	ながれの可視化プロジェクトFlow Visualization Project	1Q月3・月4	佐藤 岳彦
120	流れ工学と人間・社会	1Q月3・月4	石本 淳
121	持続可能社会における水素エネルギーキャリアの選択と将来Choice and capability of hydrogen energy carriers for sustainable society	1Q月5・木5	小林 秀昭
122	1. 磁気利用センサ・アクチュエーター:ワイヤレスで測る動かす! 2. インタラクティブコンテンツの設計: 3Dセンサとコンピュータグラフィックスを使ってみる	月5	石山 和志
123	情報社会を支えるデバイスの物理と技術	月3・月4	長 康雄
124	光通信とオーディオを学ぼう	1Q月4・月5	八坂 洋
125	認識・記憶・処理・伝達	月5	木下 哲男
126	物質・材料創製のフロンティア	月5	北村 信也
127	新機能材料のフロンティア体験	月5	佐藤 卓
128	新しいナノ材料を学ぼう	月5	及川 英俊
129	極微の世界を観る・測る: seeing is believing	月3	百生 敦
130	生命科学と化学の接点	月3・月4・月5	永次 史
131	グリーン サステイナブル システム	月4	埜上 洋
132	グリーンテクノロジーのための材料とデバイス(磁気デバイスおよび半導体光デバイス関連の実習・講義)	1Q月4・月5	雨澤 浩史
133	巨大災害に対する保健医療の備え Public Health Preparedness for Large Scale Disaster	月5	江川 新一
134	東日本大震災を科学するー津波災害と減災・防災を考える	木5	今村 文彦
135	国際開発計画と防災	1Q月3・月4	井内 加奈子
136	ロシア研究入門	月3	塩谷 昌史
137	電子・光・宇宙線を使って極微の世界を体験する	月3・月4	村松 憲仁
138	生活環境と健康科学	集中	中山 勝文
139	煙火と材料	月4	増本 博
140	かたちの科学 Science of "Katachi"	1Q月3・月4	藤澤 敦
141	放射線と加速器を学ぼう	1Q月3・月4	渡部 浩司
142	サイエンス・イラストレーション実習講座: イラストレータと学ぼう	集中	田代 学
143	バーチャルリアリティで体調を診る	集中	吉澤 誠
144	哲学・ゼロからの出発	木5	野家 啓一
145	住いのエネルギー消費構造を理解して温暖化防止策を探る	月4	吉野 博
146	『徒然草』の思想世界へ	木5	座小田 豊
147	長編映画のディテイルから歴史と人間を考える	1Q月3・月4・月5	山口 隆美
148	空間の幾何	月3	宮岡 礼子
149	今更ですが、「もしドラ」を読んでみよう、見てみよう	月4	宮岡 礼子
150	ユーラシア農耕史: ムギ・牧畜の風土と人々	2Q月3・月4	米倉 等
151	「まつり」の宗教民俗学Ⅰー第33回「仙台・青葉まつり」を事例としてー	1Q月4・5	鈴木 岩弓
152	「まつり」の宗教民俗学Ⅱー「第38回一番町三社まつり」を事例としてー	2Q月4・5	鈴木 岩弓
153	多文化共生社会へのアプローチを探る	月4・月5	杉本 和弘
154	あなたの専門分野の面白さを伝えてください	月3	大森 不二雄
155	東日本大震災から復興へー感じ、考え、議論するー	月3・月4・集中	関内 隆
156	社会調査入門～学生アンケートをやってみよう～	月3	串本 剛
157	フィクションで正義を考える	1Q月3・木5	山内 保典
158	自分探しの旅に出よう: 心理学的自己理解	月3	岡田 有司
159	物語ることで学ぶー社会構成主義の実践としてのナラティブ・アプローチー	1Q月3・月4	佐藤 智子
160	「自分」×「学問」ー“はじめの一步”サポートゼミー	2Q月3・月4	佐藤 智子
161	運動とところ	1Q月4・木5	藤本 敏彦
162	フィールドワークの日本史	月3・月4	中川 学
163	映像に見る日本語と日本文化ー国際共修ゼミー	月4	副島 健作
164	ボランティア活動を通して、被災者の生活再建・コミュニティ形成の課題を知る	月3・月4	藤室 玲治
165	震災をどう伝えるかー震災遺構の保存・活用と、震災の記憶の伝承の課題を学ぶ	集中	藤室 玲治
166	仙台的な地域課題を解決するアイデアを考えよう	木5	藤室 玲治
167	共生社会に向けたボランティア活動ー人権・多様性・エンパワメント	月5	藤室 玲治
168	大学で学ぶ意味を考える	月3	松河 秀哉
169	「マルチメディアを活用した日本語～マンガ・アニメを通して自国の言語・文化を伝え合おう～国際共修ゼミ」 Multimedia based Japanese Learning : Talk about your language and culture through manga and animation (International seminars)	月3	林 雅子
170	留学生とともに学ぶ! 国際共修ことはじめ	月3	島崎 薫
171	Advanced calculus for functions of several variables	集中	Frank HANSEN
172	Fundamental chemistry seminar on selected topics	集中	Nurbosyn ZHANPEISOV
173	Fundamental mathematics seminar on selected topics of calculus	集中	Igor TRUSHIN
174	Interactive Short Course in Marine Biology	集中	Martin ROBERT